

保険者機能強化推進交付金・介護保険保険者努力支援交付金
令和3年度評価指標の該当状況調査結果について

1 趣旨

- (1) 平成29年地域包括ケア強化法において、高齢者の自立支援・重度化防止等に向けた保険者の取組や都道府県による保険者支援の取組が全国で実施されるよう、PDCAサイクルによる取組を制度化
- (2) この一環として、自治体への財政的インセンティブとして、市町村や都道府県の取組の達成状況を評価できるよう客観的な指標を設定し、高齢者の自立支援、重度化防止等に関する取組を推進するための保険者機能強化推進交付金を創設
- (3) 令和2年度では、介護予防の位置付けを高めるため、保険者機能強化推進交付金に加え、介護保険保険者努力支援交付金（社会保障の充実分）を創設し、介護予防・健康づくり等に資する取組を重点的に評価することにより配分基準のメリハリ付けを強化

2 令和3年度における大田区評価結果と交付額について

	評価結果/満点	得点率	交付内示額
推進交付金	1,088点/1,590点	68.4%	87,649千円
努力支援交付金	521点 /885点	58.8%	85,587千円
<u>(合計)</u>	<u>1,609点/2,475点</u>	<u>65.0%</u>	<u>173,236千円</u>
(参考：全国平均)	1,273点/2,475点	51.4%	-
(参考：東京都平均)	1,402点/2,475点	56.6%	-

指標内容ごとの点数については資料番号3「令和2年度及び令和3年度 保険者機能強化推進交付金及び介護保険保険者努力支援交付金に関する評価指標の該当状況調査（市町村分）の結果について」参照

3 令和2年度・3年度・4年度の指標に係るスケジュールについて

・令和3年度以降の評価指標については、各自治体の次年度当初予算編成に間に合わせるため、早期に評価指標を示し、年内には指標に基づく自己評価を踏まえた交付見込額を把握できるよう、見直しが図られました。

	自己評価 (評価指標発出)	自己評価提出	交付額内示
令和2年度指標	令和2年4月	令和2年5月	令和2年9月
令和3年度指標	令和2年9月	令和2年10月	令和3年5月
令和4年度指標	令和3年8月	令和3年9月	令和3年12月(予定)